

若園校区 社協だより

題字 竹中 綾子 書



「年頭にあたって」

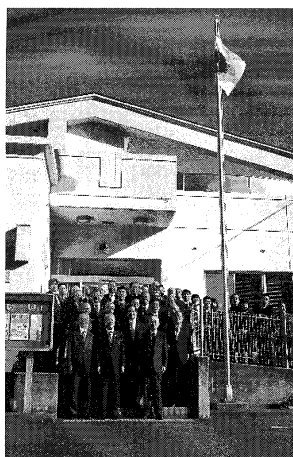
若園校区社会福祉協議会

会長 築別 邦博

校区の皆様には、新年を迎え、健やかにお過ごしのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は社会福祉事業の推進につきまして、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今後とも少子高齢化が一層進んでまいります。地域における支え合いの体制づくりが始まったばかりです。社会福祉協議会は助け合い活動を通じ、地域で支える体制を整え推進することにより、誰もが住み慣れた地域で安



会長新年のご挨拶

心して暮らすことができ支え合いのまちを目指してまいります。本年も皆様の変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとって健

やかで幸多き年でありますよう祈念申し上げます。年頭の挨拶いたします。



互礼会



互礼会

若園校区の皆さん はじめまして

小倉南区社会福祉協議会
主事 諸田 成美



2019年の4月より小倉南区社協に配属となりました

諸田です。社協に勤務して11年目になり、初めて区社協職員として地域と関わるようになりました。

これまでは、認知症サポートーター養成講座やウェルクラブ活動を通じて福祉教育を推進する業務等に携わり、その後は、権利擁護・市民後見センターにおいて、お金の管理が難しくなってきた高齢者や障害のある人などを支える仕事をいたしました。

最近では、生活が苦しい方の相談窓口で4年間、相談員をしていました。

個人を支える仕事から、地域を支える仕事となり、新たな気持ちで日々励んでいます。また、小倉南区には何かと縁があり、以前お世話になった方々もいます。地域を知り、地域の方々を知ることが大事なことだと思っておりますので、積極的に地域に出かけていきたいと思います。

よろしくお願ひします。

障害児者の「ふれあい事業」バスハイイクに参加して福祉協力員
平木 フヨ
令和元年10月19日(出)、小倉南区社会福祉協議会主催、障害(児)者との、リフ

レッシュと癒しの場創りを目的としたふれあいバスハイイクにボランティアとして、坂本、木村、平木の3名が参加しました。

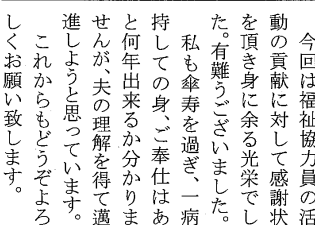
総勢73名の参加者は、バス3台で飯塚・福岡方面へ行って来ました。

嘉穂劇場では、劇場のバックヤードを見学し、その後、用意されていた舞台衣装に着替え、役者気分での記念写真を撮り、皆さんは大喜びでした。

昼食は、結婚式場「コトブキ」にて松花堂弁当を美味しく頂きました。

その後、全長234mの福岡タワーに登り、景色が一望出来る大パノラマを楽しむ事が出来ました。

又、お土産コーナーでは、ソフトクリームを食べたりと、時間の許す限り皆さんとの会話、交流をする事が出来ました。大変有意義な一日でした。



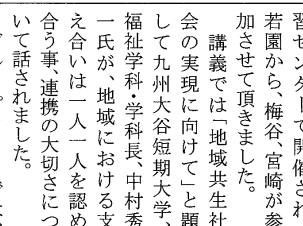
嘉穂劇場にて研修

北九州社会福祉大会 福祉協力員 今永 世紀子

10月27日(日)、ウエル戸畑にて市社会福祉大会が開催されました。築別会長他6名出席。

「共に生きようつながる心」のテーマのもと、九州大学院教授、島田睦夫氏の「あなたが動けば地球が変わる」との講演があり納得できました。

その後、奉仕者の表彰式



福祉大会表彰式

が有り、私は民生委員として13年。福祉協力員として5年活動しています。

今回は福祉協力員の活動の貢献に対して感謝状を頂き身に余る光栄でした。有難うございました。



現任福祉協力員研修

現任福祉協力員 研修会

福祉協力員
宮崎 直子

令和元年12月14日(日)、評記の研修が(南)生涯学習センターで開催され、若園から、梅谷、宮崎が参加させて頂きました。

講義では「地域共生社会の実現に向けて」と題して九州大谷短期大学、福祉学科・学科長、中村秀一氏が、地域における支え合いは一人一人を認め合う事、連携の大切さについて話されました。

グループワークでは、地域の福祉力を高める為に必要なことについて話し合いました。

当校区も、生活支援活動や災害時の福祉救援体制づくりとして、各町内ごとに会合、マップ作成等に取り組んでいます。

この事から、現状把握が出来、見守り・助け合い・話し合いの3つの仕組みを福祉活動に生かしていきたいと再認識致しました。